

Title	表紙・目次 (泌尿器科紀要 第14巻第9号) 編集後記・購読 要項・投稿内規
Author(s)	
Citation	泌尿器科紀要 (1968), 14(9): 706-706
Issue Date	1968-09
URL	http://hdl.handle.net/2433/119912
Right	
Type	Others
Textversion	publisher



Vol. 14, No. 9

Acta Urologica Japonica

September, 1968

泌 尿 器 科 紀 要

第 14 卷 第 9 号

1968年9月

- 随想 副腎髓質の微細構造をめぐって.....藤田 尚男...639
血液透析時の生化学的研究, ことに Dialysis Disequilibrium について
.....加藤 篤二・沢西 謙次・川村 寿一・上山 秀磨・
三宅ヨシマル・山下 爵世・岡部達士郎...641
泌尿器科手術の前後における尿中検出細菌の様相について
.....柏木 崇・大北 純三・小宮 俊秀・小金丸恒夫・
多嘉良 稔・田尻葵矩夫・福田 和男・広中 弘・
市川 哲也・佐長 俊昭・本永 逸哉・桐山 菅夫・
酒徳治三郎...661
男子不妊症の臨床統計的観察.....田中 啓幹・高田 元敬...674
精管再開術の臨床例.....田中 啓幹・高田 元敬...679
泌尿器科領域におけるグラム陰性桿菌感染症に対する Polymyxin B の局所使用経験
.....和田 一郎...687
泌尿器科領域における CG-201 錠の応用.....石神 襄次・原 信二・柴 務...691
前立腺疾患および前立腺摘除後遺症に対するエビプロスタットの使用経験
.....岡部達士郎・久世 益治...695
ビオスミンの臨床効果 —泌尿器科入院患者に投与して—竹内 弘幸...701
編集後記・購読要項・投稿内規.....706

CONTENTS

- Editorial: Ultrastructure of the Adrenal MedullaH. Fujita...639
Biochemical Studies of Hemodialysis, Especially on Dialysis Disequilibrium
.....T. Katō, K. Sawanishi, J. Kawamura, H. Ueyama,
Y. Miyake, A. Yamashita and T. Okabe...641
Bacterial Flora in Urinary Tract Infection before and after Urological Surgery
.....T. Kashiwagi, J. Ōkita, T. Komiya, T. Koganemaru,
M. Takara, K. Tajiri, K. Fukuda, H. Hironaka,
T. Ichikawa, T. Sacho, I. Motonaga, T. Kiriya and
J. Sakatoku...661
Clinical Statistical Study on Male InfertilityH. Tanaka and M. Takata...674
Surgical Correction of Male Sterility with Some Follow-up Study
.....H. Tanaka and M. Takata...679
Local Application of Polymyxin B for Gram Negative Infections in Urology
.....I. Wada...687
CG-201, a New Antispasmodic, in Urological Practice
.....T. Ishigami, S. Hara and T. Shiba...691
Use of "Eviprost" for Prostatic Diseases and Post-prostatectomy Complications
.....T. Okabe and M. Kuze...695
Clinical Application of Biosmin in Urological PracticeH. Takeuchi...701

贈

禁

禁

到着

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tokuji KATO

編集後記

本誌の購読については会員が年々増加し、国内交換誌として約50カ所、海外の交換誌約10、知名の国際泌尿器科会員約10に発送され文献請求はイタリア、スペイン、チェコスロバキア、ルーマニア、オーストリア等の遠隔地までおよんでいる。

いったいに専門誌の発行は、年々人件費なり印刷費等の高騰とともにその経営が困難になりつつあるが、本誌では購読料はもとより掲載料も当分据置きの手配であり、よりいっそうの御支援をお願いする。泌尿器科領域では既刊の三雑誌のほか九大よりの「皮と泌」が分離して明年から「西日本泌尿器科」が発足されるという。たがいに学会発展のために奮闘を祈ってやまない。

本号の随筆には電頭学者藤田教授を煩わした。副腎髄質に関する興味ある記事を御一読ありたい。

購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円（送料共）を前納していただきます。
分売は1冊150円（送料別）。払込みは振替口座番号 京都 4772番 泌尿器科紀要編集部、あるいは第一銀行百万通支店。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、振替または銀行払の別を御記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込み下さい。
4. 新規に個人で入会の方には最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にして下さい。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず欧文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいて下さい。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。御希望の場合は当編集部にて翻訳しますので、抄録用の和文原稿を別に作成して下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプライターを使用して2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけて下さい。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位はm, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ , %, pHなどを使用し、は不要です。またBUN IVP NPN PSP TURなども、を要しません。
6. 表、図、写真等はすべて別紙とし、説明は和文、欧文を問わずTable 1, Fig. 2等として下さい。
7. 文献の書式は次のようにして下さい。
A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）
例 1) 中野：泌尿紀要，1：110，1955。
2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941。
文献名は正式略称を用いて下さい。
例：日泌尿会誌，臨床皮泌，皮と泌，泌尿紀要；J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等
B 単行本の場合 著者氏名：書名。版数，Vol. 数，p. 数，発行所，出版地，年次。
例 1) 加藤篤二：日本泌尿器科全書。Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂，東京，1960。
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr. : Urology edit. by Campbell. M. F. 2nd edit., Vol. 2, p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963。
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。あらかじめ希望部数を申し込んで下さい。特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみが行ないます。
10. 原稿は最終的に返却致しません。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けは致しません。
12. 原稿送り先は606京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第14巻 第9号 昭和43年9月25日 印刷 昭和43年9月30日 発行
定価150円（送料別）

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部
606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話 771-8111 学内 5806
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入